

安定ヨウ素剤

これから、将来の病気を防ぐ
大切なお薬を配ります。



1 お薬のみ方

- 先生の説明をよく聞いて、指示に従って、のんでください。
- 小学生は1粒、中学生以上は2粒を受け取ってください。
- 先生の指示が出たら、あわてずしっかり全部のんでください。
- お薬がどうしてものめない場合には、先生に伝えてください。

- ・お口の中にずっと入れっぱなしではいけません。
- ・ふざけたり、お友達を笑わせたりせずにのんでください。
- ・お友達の分を余分にのんではいけません。
- ・お薬を持って帰ってはいけません。



実物大

安定ヨウ素剤

2 お薬をのんだあと

- 先生の指示があるまで、この場で静かに待ちましょう。
- 気分が悪い場合は、我慢せずに、先生に伝えてください。
- お家に帰ったら、お薬をのんだことをお家の人に伝えましょう。

3 こんな症状がでたら、すぐに先生やお家の人に相談してください。

- かゆみ
- ぶつぶつ
- 気持ち悪い
- 熱くなる
- 歯が痛い
- 頭が痛い
- ゼイゼイ・ヒューヒューと息がつらい

4 安定ヨウ素剤とは何ですか？

- 原子力災害が発生した時に配られることになっているお薬で、放射性ヨウ素から身体を守ります。

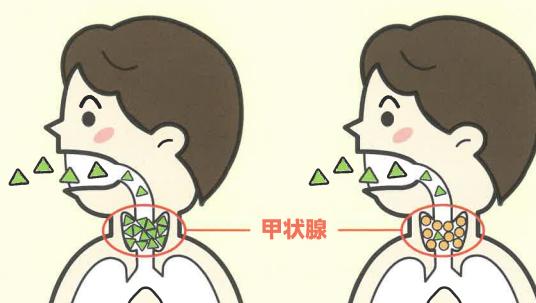
なぜ
のむの？

原子力災害が発生し
た場合、身体に害を
及ぼす放射線を出す

【放射性ヨウ素】が放出されることが
あります。ヨウ素は甲状腺という臓器
に取り込まれやすい特徴があります。

事前に、このお薬(安定ヨウ素剤)で
甲状腺をいっぱいにしておくと、

【放射性ヨウ素】が甲状腺にたまる
ことを防ぎます。



〈服用しない場合〉
▲が甲状腺に
多く入ります。

〈服用した場合〉
あらかじめ●で甲状腺をいっ
ぱいにしておくことで、▲の
入る隙間がなくなります。

▲ 放射性ヨウ素 ● 安定ヨウ素剤